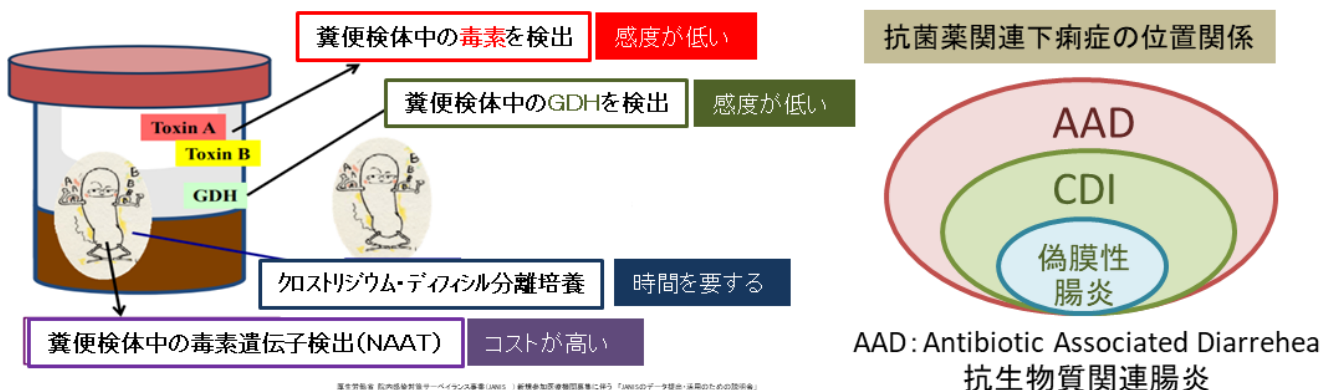


11月25日に天王寺動物園で双子の白クマが生まれましたね。両親は、551蓬萊から寄贈されたシロクマの「ゴーゴ」と「イチちゃん」。子供の名前も蓬萊に関する名前になるのでしょうか。キリンはハルカスから寄贈で名前も「ハルカス」、コアラは大阪の姉妹都市メルボルンからです。威厳を見せて佇むアムールドラは我が阪神タイガースから！ではなく2003年に多摩動物園からの寄贈でした。名前は同年、開幕から絶好調だったタイガース監督の星野仙一監督にちなんで「センイチ」とつけられています。世界ではトラにもコロナが感染したとの報告があります。12月3日から赤く光る通天閣の下で、大阪市民や高齢ドラ「センイチ」にコロナが広がらないことを祈ります。

今回はクロストリジウム感染症(*Clostridium difficile* infection(CDI))について勉強したいと思います。

クロストリジウムは土壌や腸内という低酸素の環境で存在する菌で、嫌気性グラム陽性桿菌。酸素の環境下では生きられないのですが、芽胞となって生き延びていけるしぶとい菌です。破傷風菌(*Clostridium tetani*)、ボツリヌス菌(*Clostridium botulinum*)、ウエルシュ菌(*Clostridium perfringens*)もクロストリジウム族に含まれています。

CDIは高齢者、施設入所者、抗菌薬使用者が好発患者。つまり淀井病院に入院するほぼすべての患者がハイリスク。一般的に抗生物質を使用している患者に起きる印象ですが、それ以外の場合でも起こりえる疾患です。抗生物質使用患者の下痢の25%はCDIと言われ、内視鏡検査で偽膜の指摘があると偽膜性腸炎と診断されます。



厚生労働省 院内感染対策センター・バイパス事業(LACS) | 新種糸状菌(糸状菌)に準ずる「LACS」のデータ提出・活用のための説明会

当院では、下痢患者の糞便中の毒素の検出と、分離培養による診断を行っています。毒素(CD toxin)の検出は迅速ですが、感度が60%程度と低くCD toxin陰性でもCDIの可能性は否定できません。CD toxin陰性でも培養陽性なら症状のある患者に対して治療の適応となります。逆に症状のない人の糞便からクロストリジウムが検出されてもそれは保菌者として治療対象にはなりません。

下痢に対しては安易に止痢薬を使用しないこと。そしてCDIと診断されたらまずは不要な抗菌薬を中止することが大原則。

治療方法
 ①軽傷例にはメロニダゾール500mg1日3回10日間
 ②重症例 再発例にはバンコマイシン0.5g分4毎食+眠前
 ③繰り返す患者にはフィダキソマイシン200mg1日2回
 治療抵抗性に対する患者に対して、新しい治療法として便移植

周囲への拡散予防目的に

- A. 手指衛生: クロストリジウム・デフィシルは芽胞のかたちでは、アルコールは無効。石けんと流水による手洗いが基本。
- B. 基本個室隔離。無理ならカーテン隔離: 便失禁が認められる症例を優先的に隔離する。
- C. 接触予防策: 標準予防策に加えて、接触感染予防を追加(使い捨て手袋、使い捨てガウンを使用)
- D. 消毒薬: 環境の清掃には0.1%次亜塩素酸ナトリウムが芽胞に有効で安価。

実は・・・ 治療判定目的にCD toxinの再検査は意味がなく、症状及び採血結果などで治療効果を判定すべしとされています。症状が改善すれば、感染対策も終了となります。

クロストリジウム・デフィシル(*Clostridium difficile*)は2016年、表現型、化学分類学、系統発生学による分類に基づいて、クロストリディオイデス属に属することになっていました。だから正式名称はクロストリディオイデス・デフィシル(*Clostridioides difficile*)。培養が難しいことでつけられたDifficile(Difficult由来)残っております。略語については頭文字がかわらないので今までと同じCDI。知らなければなんてことのない情報ですが、この際知っておいてくださいませ。